

20 『郷土の歴史や文化を巡る(標津町)』ルート

1. 標津町内(標津町役場前)

3.0km 4分

2. 標津町ポー川史跡自然公園

4.3km 5分

3. ふるさと館

0.5km 1分

4. 標津サーモン科学館

1.6km 2分

5. 標津町内(標津町役場前)

標津 標津

標津町には、国指定史跡の伊茶仁カリカリウス遺跡があって、古代の住居跡が一部復元されている。また、サケの町としても有名で、サケの科学館「サーモン科学館」や町の歴史と郷土を学ぶ「ふるさと館」もあるよ。この3ヶ所を押さえれば、もう、あなたも標津ツウ(通)!?

鮭のまち標津町～地域HACCP(ハサップ)の取組み～

標津町では、食品の「品質」や「安全性」を高めるため、平成12年から「地域HACCP」に取り組み、標津産のサケやホタテなどを安心して安全な状態で皆さんやスーパーにお届けできるシステムをつくりました。HACCPとは、「Hazard Analysis Critical Control Point」の略で、製造の全工程を管理し、製品の安全性を保証するのが狙いのシステムで、標津町では、町をあげて生産から消費者に渡るまでの全行程を常時チェック・記録し、常に安全性を確かめながら製造工程を監視しています。



ふるさと館

標津町生涯学習センター「あすばる」に併設している「ふるさと館」。ここでは、標津町のお祭り『水・キラリ』で使われる山車や、伝承劇『ウラップ伝説』の代々の主役たち、また、標津の歴史についての展示などを見ることができ、標津という街を知る第一歩の場所なのだ!

標津町南1条西5丁目 TEL(0153)82-2900
9:00～17:00



(夏祭り「水・キラリ」)

標津サーモン科学館

世界中のサケ科魚類や標津沿岸の魚を展示した水族館と、サケの博物館の機能を持っている標津サーモン科学館。ここでは特にサケのことについて勉強できるので、館内を一周した頃には、もしかするとサケ博士になれるかも!?!また、地上30mの展望室からは知床連山、標津川、国後島など眺望も見事。

標津町北1条西6丁目 TEL(0153)82-1141

開館 2～11月 9:30～17:00

休館 2・3・4・11月の水曜日

料金 一般610円/高400円/

小中200円(団体割引あり)



(サーモン科学館)

標津町ポー川史跡自然公園

ポー川史跡自然公園は、国指定史跡「伊茶仁カリカリウス遺跡」と、天然記念物の標津湿原からなり、542haの広さ。木道を歩いて、のんびりと散策してみよう。また、歴史民俗資料館や当時は再現した開拓の村など見所も満載。公園内では、自転車の貸し出しもあって、移動も楽々。説明員の手が空いていれば、ガイドをしてくれますのでお尋ねください。

標津町字伊茶仁2784番地

TEL(0153)82-3674

営業 4/29～11/23

9:00～17:00

休園 11/24～4/28

料金 大人310円/高大100円



(ポー川史跡自然公園)